

## 厳選良問

～ 基礎問題を基本的な見極めで解く ～

分野

介護技術分野

出典

ケアマネ試験(第22回-問題33)

### 問題

**問題** 高齢者の急変時の対応について適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 心肺蘇生時の胸骨圧迫は、仰臥位で行う。
- 2 出血量が多い場合は、傷口を清潔なタオルなどで圧迫し、出血部位を心臓の位置より低くする。
- 3 両手足に力が入らず、頸椎損傷が疑われる場合には、極力身体を動かさないようにする。
- 4 服の下をやけどしたときは、服を脱がせて流水で冷やす。
- 5 食物で窒息したときは、腹部突き上げ法(ハイムリック法)を行うこともある。

＝＝

### 資格別試験対策

社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	保育士
★	★	★★★	★★	★★

注) ★★★…必ず学習!! ★★…できれば学習! ★…余裕があれば確認 ×…学習しなくてOK

### 試験対策ポイント解説

福祉資格試験にかかわらず、心肺蘇生などの急変時対応は理解しておいた方が良いでしょう。今回は、急変時対応の代表例がずらりと並んだ感じになっていますので、テキストや過去問題集などでしっかりと対応方法を学習しておきましょう。

解き方は、各選択肢で異なりますが、基本的な解き方で対応すれば正解が分かるかと思えます。

選択肢1であれば、「胸部圧迫→胸を押す」「仰臥位→仰向け」のように簡単な言葉に置き換えれば、胸を押せるので「○」と判断できると思います。

選択肢5は、「～こともある」となっているので、とくにこれを行わなければならないというわけではなく、方法の1つとして挙げていると解釈できるので、「○」の可能性が高いと判断します。

そして、選択肢2は、「出血部位は心臓より高い or 低い」、選択肢3「極力身体を動かさない」、選択肢4は「服を脱がせて流水で冷やす」が正誤判断となり、このうち2つが「×」となると捉えれば、高確率で正解が選択できると思います。

なお、選択肢3は、骨折時も同様ですので、覚えておきましょう。

解答

1, 3, 5

